

競技上の注意

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

- 1 試合会場への来場者は、事前に必ず検温を行っておき、参加校毎、会場毎に試合当日検温確認表の提出を義務付ける。また、37.5℃以上の発熱者は試合会場へ入場できない。
- 2 来場者は全員マスクを着用すること。選手は、競技中のみマスクを外してよいが、結果報告、応援、審判、試合待機等の時間帯では、必ずマスク着用すること。
- 3 試合後の挨拶は、簡潔に済ませ、握手等は行わない。
- 4 応援は、拍手のみとする。不用意に声を出したりしないように注意すること。

1 緊急時連絡先：ディレクター携帯 090-9591-0351

2 受付について

- ① 9:00までに受付し、事故等で遅れる場合は速やかに顧問の先生及び上記携帯に連絡をすること。
- ② 当日は、新型コロナウイルス感染症症状検温チェックリスト（別紙）を各学校で会場ごとに準備すること。
※事故等の特別な事情による連絡がない限り、試合開始に遅れた選手は原則として棄権とする。
※選手変更は認めない。棄権選手の代わりのオープン参加(1試合のみで勝ち上がれない)は認める。
※雨天時でも開始時間通りに指定された会場に集合すること。また、荒天や試合の遅延などによる。試合の中断、コート・会場の変更を行うことがある。

3 試合方法について

- ① 全ての試合は、1セットマッチ(6ゲームオール・タイブレーク)で行う。
- ② 試合球は、ヨネックス(TOUR PLATINUM)とし、本部で準備する。
- ③ ウォームアップは、サービス3本のみとする。ただし、準々決勝～決勝、順位決定戦は3分練習を行う。
- ④ 服装は、テニスウェアとし、ロゴ等に関しては、JTA ルールブックに準じる。
高校生においては、ゼッケンの着用を励行する。
- ⑤ 25秒ルール、90秒ルールを守ること。
- ⑥ 8位まで順位決定戦を行う。
- ⑦ 本大会は、「JTA テニスルールブック」の最新版に基づき実施する。
※状況などにより、試合方式を変更することがある。

4 試合進行について

- ① 進行は、オーダー・オブ・プレー(試合進行表)により行う。
- ② 控えに入ったら、若番の選手は各会場本部にボールを取りに来る。
前の試合終了後、直ちにコートへ入る。コート入場の遅れには、ペナルティを科すことがある。
- ③ コートサイドは若番が本部側、得点板は若番が上とする。
- ④ 勝者は、試合終了後ただちに本部に結果を報告すること。
- ⑤ 敗者は、使用ボールを受け取り、そのままコートに残って次の試合の審判を行う。

5 審判について

原則として敗者によるソロチェアアンパイア制とする。ただし、各コートの1巡目はセルフジャッジとする。

※準々決勝～決勝・順位決定戦等については、大会本部の指示に従うこと。

※ソロチェアアンパイア(SCU)制

- ①イン、アウト判定のオーバーコール(訂正)
- ②スコアアナウンス
- ③審判用紙への記入

6 応援等について

- ① 原則として応援は拍手のみとする。
- ② 選手へのアドバイス、相手への言動、審判に対するクレームをしてはならない。
- ③ 選手1名につきボールパーソン1名を認める。
※ボールパーソンは、選手へのアドバイスや応援、拍手をすることはできない。
※速やかな大会運営の為に、ボールパーソン配置の協力をお願いします。